

令和5年6月28日
横 浜 税 関

関係者各位

「横浜税関コンテナ検査センター（本牧）」の稼働再開について

平素から税関行政に対し、ご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、「横浜税関コンテナ検査センター（本牧）」の大型X線検査装置については、更新作業により稼働を停止しておりましたが、以下の日程で検査を再開いたします。

検査再開日：令和5年7月25日（火）から

※横浜税関コンテナ検査センター（本牧）での大型X線検査の予約は、令和5年7月19日（水）から受付します

「横浜税関コンテナ検査センター（本牧）」稼働再開後の検査に係る取扱いは、以下のとおり従前の扱いになります。

【大型X線検査】

- 横浜港における大型X線検査は、貨物の性質、蔵置場所等を考慮の上、「横浜税関コンテナ検査センター（本牧）」若しくは「大黒埠頭コンテナ検査センター」のいずれかで検査を行います。

【大型X線検査後の開披検査】

- 大型X線検査後の開披検査は、大型X線検査を実施した貨物検査場で行います。（通関部門の貨物確認を併せて行う場合も含まれます。）
- ただし、大型X線検査後に、検査部門による開披検査を行わず、通関部門による貨物確認のみを行う場合は、下表の場所で貨物確認を行います。

申告官署（注）	貨物確認の実施場所（従来通り通関部門より連絡します）
本関	山下分庁舎の検査場
本牧埠頭出張所	本牧埠頭出張所の検査場又は横浜税関コンテナ検査センター（本牧）貨物検査場
大黒埠頭出張所	大黒埠頭出張所の検査場

注：自由化申告の場合は、蔵置官署とします。

なお、限られた人員の中での稼働再開となることから、ご不便をおかけすることもあります。ご理解・ご協力をお願いいたします。

（問い合わせ先）
横浜税関監視部検査総括第1部門
電話番号：045-625-5014